

鋸尾根－大岳山－馬頭刈山山行報告

(山 域) 東京都奥多摩

(コース) 鋸尾根－大岳山－馬頭刈山

(日 時) 平成 28 年 5 月 29 日 (日) 日帰り

(天 候) 晴れ

(参加者) CL 佐藤・宮城・狩野 (記録)

(山行タイム) 奥多摩駅 8:30＝鋸山 10:50＝大岳山 11:50＝鶴脚山 14:00＝馬頭刈山頂 14:20＝瀬音の湯
15:30＝武蔵五日市駅 17:00

(山行報告) 5月27日羽田空港の到着ロビーで沖縄行のJAL便を酒を飲みながら待っていると、空港中がなんかざわついている。展望デッキに出てみると、なんと、大韓航空機のエンジンから火が噴いて炎上！「え！」もしかしてと思い出発便の掲示板を見に行くと、予想通り「欠航」。やりきれない気持ちを酒で紛らし、薄れていく意識の中、MさんにLINEで訳の分からない事を呟いてしまった。

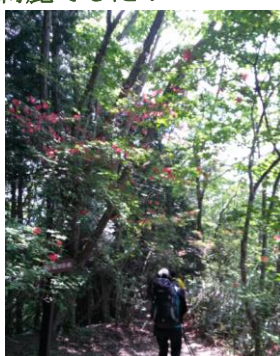
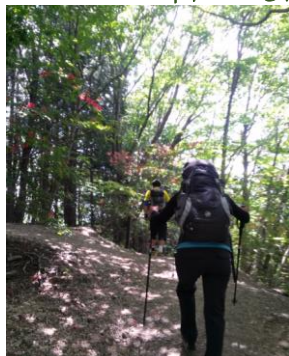
次の日二日酔いで吐きそうな気持ちでスマホを見たら、Mさんから「明日予定が無かったら奥多摩行かない？」っと山行のお誘い、さすが酒飲みの気持ちが分かっている。お～「地獄で仏に会ったよう。」と思い速攻で返信、急遽、山に行くことになった。

5月29日7:00に国立駅から中央線に乗り立川駅へ。7:15のホリデー快速に乗り込みSさんMさんと合流。電車の中は登山客で満員状態、二人とも新宿から立ってきたようで、奥多摩駅まで立っばなしだった。駅に降りても通勤時間のような大混雑！しかし登山口付近は意外と人が少なく新緑の中気持ちよく歩いているといきなり地獄の階段が現れた！前方に大先輩の女性ハイカーが息も切らさずお喋りしながら登っていた。妖精？妖怪・・・自分は心拍数MAXで一昨日の酒が一気に吹き出てきて今回も初めから汗だくとなった。最初の休憩で首に巻いたタオルを絞ると、ザーっと音を立てて汗が絞り出てきた、まだ春なのにこんなに汗が出てしまい「やっぱり夏の縦走はやめとこ・・・」なんて考えてしまった。

今回はSさんMさんのトレーニング山行と言う事もあり、ペースは結構速い！10:50鋸山へ到着。ん？時間的には平凡なタイムだった。



山つつじが綺麗でした！



山行報告を書いている改めて思うけど、この山は意外とバリエーションがあり、鎖場や階段もところどころ出てきて飽きない感じで面白い山だった、と思う。



大岳山山頂ではちょっと長めに休憩し昼食をとった。

休憩場所を探していたら、鋸山で会った元気の良い女性二人組の山ガールと再会、自分たちは「あんな若くてバリバリ登れる人が、ちば山にも欲しいねー」なんてぼやいてしまった。



今日は国立から山に来たので登山靴が無くマラソンシューズで登ってみたが、ここの山は岩場も多く意外とソールの柔らかい靴が岩にフィットした。

午後になっても日差しは強くて暑さは和らがないまま鶴脚山に到着。この手前でクライマーに出会った。後で調べたらつづら岩というゲレンデだったようだ。かなり広くてルートも一杯ありそうな感じだった。ただ、ここに来るまでのアプローチはかなり長く2時間近くかかりそうだ。

ここから次の目的地馬頭刈山頂は20分程度で到着。最後の下りをだらだらと下っていった。さすがに下りはマラソンシューズではきつく、持病の膝が痛んできてしまった。なんとか最後の里山付近まで来てCLからアップダウンが多少ある里山を抜けて帰るか、道路を歩いて行くか、の選択を聞かれ、「道路」と即答してしまった。この程度で膝が痛くなるとは情けなかった。



最後は瀬音の湯温泉で汗を流してロースステーキ丼とビール！今日は電車なので思いっきりビールを飲んでしまった。